

蜂に刺された時の対処法を知っていますか？

日本にいる蜂は、大きく分けてミツバチ・足長バチ・スズメバチの3種類ある。どの蜂に刺されたかわかればよいが、わからないこともある。

どの蜂でも、襲われたならば、近くに巣があるかもしれないので、その場所から数十m離れる。そして、刺された局所の周囲を強くつまみ、毒を出すか、吸い出す。吸い出した毒は吐き出し、飲み込まないようにする。そして、流水で洗い冷やす。

ミツバチでは全身の反応は起こりにくいですが、足長バチでは発熱・嘔吐などの症状がみられたら病院を受診する。スズメバチでは発熱、嘔吐、呼吸困難がみられたら急いで病院受診する。スズメバチでは特にアナフィラキシーショック（呼吸・脈拍・血圧の低下など）が起こり命に影響を及ぼす可能性がある。さされた後 30 分ほどはアナフィラキシーショックが生じる場合に備える（1人にならずに、すぐ救急車を呼べる状態にしておく）。

思いもよらないところに蜂の巣があります。蜂をよく見かける場合はそのあたりに巣がないかを確認しておくこと。